学校法人ISI学園　専門学校東京ビジネス外語カレッジ
2022年度　シラバス

1．本授業科目の基本情報			
科目名（コード）	ビジネスマナーⅠ		（TCM115）
講義名（コード）	TCM_ビジネスマナーⅠ		（TCM115）
対象学科	国際コミュニケーション学科	配当学年	1学年
対象コース	日中医療通訳コース	単位数	2
授業担当者	川本　千陽	時間数	30
成績評価教員	川本　千陽	講義期間	春学期
実務者教員		履修区分	必修
実務者教員特記欄		授業形態	講義

2．本授業科目の概要	
到達目標・目的	人間力におけるサービス分野の学びの中で、学生がホスピタリティの基本を理解し、医療に関する専門知識及びビジネスマナーの習得、演習を通してビジネス社会の基本ルールを理解できるようになる。
全体の内容と概要	病院内で使用する日本語表現を中心に、敬語表現をしっかり使える学んでいく。
授業時間外の学修	授業内容の復習及び、資格取得に向けて必ず自学自習すること。
履修上の注意事項等	「日本事情Ⅰ」の授業と連動し、日本の病院事情、ビジネスマナーの観点から医療人としてのホスピタリティを育成していく。

3．本授業科目の評価方法・基準				
評価前提条件				
評価基準	知識（期末試験点） 60%		自己管理力（出席点） 30%	協調性・主体性・表現力（平常点） 10%
評価方法	期末試験の点数		出席率X 0.3 （小数点以下切り上げ）	授業中の活動評価点 （5点を基準に加点・減点）
成績評価基準	評価	評価基準	評価内容	
	S	90～100点	特に優れた成績を表し、到達目標を完全に達成している。	
	A	80～89点	優れた成績を表し、到達目標をほぼ達成している。	
	B	70～79点	妥当と認められる成績を表し、不十分な点が認められるも到達目標をそれなりに成している。	
	C	60～69点	合格と認められる最低限の成績を表し、到達目標を達している。	
	D	59点以下	合格点と認められる最低限の成績に達しておらず、到達目標を充足しておらず単位取得が認められない。	
	F	評価不能	試験未受験等当該科目の成績評価の前提条件を満たしていない。	

４．本授業科目の授業計画		
回	到達目標	授業内容
1	入院生活に必要な日本語表現を身につける。	場面から学ぶ看護の日本語　第２課
2		１～３課までの敬語表現の復習
3	入院している子供に対する日本語表現を身につける。	場面から学ぶ看護の日本語　第５課
4		４～６課までの敬語表現の復習
5	病院内で事故が起きた際の日本語表現を身につける。	場面から学ぶ看護の日本語　第８課
6		７～９課までの敬語表現の復習
7	手術前の話で必要な日本語表現を身につける。	場面から学ぶ看護の日本語　第１１課
8		10～12課までの敬語表現の復習
9	病室での処置に必要な日本語表現を身につける。	場面から学ぶ看護の日本語　第１４課
10		13～15課までの敬語表現の復習
11	医師との会話に必要な日本語表現を身につける。	場面から学ぶ看護の日本語　第１７課
12		16～18課までの敬語表現の復習
13	患者との関係性について日本の病院文化を知る。	場面から学ぶ看護の日本語　第２０課
14		前期期末試験
15		前期期末試験　FB